

マイバッグ持参運動で持参率43.7%に

イズミヤが取り組んでいる「マイバッグ持参運動」、また「レジ袋有料化」は、お客様に環境保全の大切さに気付いていただくきっかけにもなります。

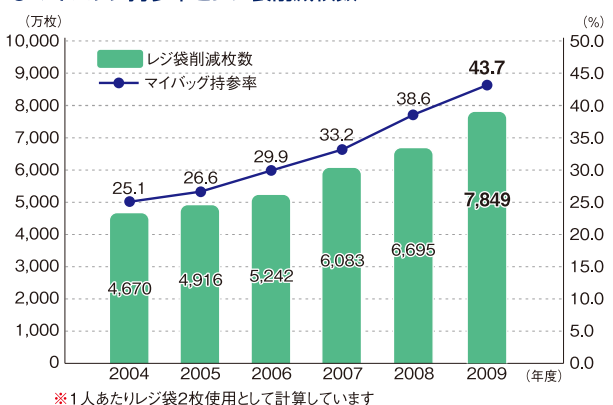
1998年6月から始めた「マイバッグ持参運動」は、2009年度で12年目を迎え、2月末の持参率は過去最高の43.7%となりました。お客様にとって身近な環境活動である持参運動へのご協力、今後も積極的に呼びかけ、持参率の向上に努めます。



●エコポイントの進呈

イズミヤでは、「お買い物袋ポイント制度」を導入し、「マイバッグ持参」のお客様に5ポイントのエコポイントを進呈しています。(一部有料化店舗、まるとく市場を除く)

●マイバッグ持参率とレジ袋削減枚数*



●マイバッグ持参率の分布状況

	2006	2007	2008	2009
50%以上	1	1	8	12
40%~50%未満	5	11	16	16
30%~40%未満	33	34	30	29
30%未満	42	30	25	19

※いずれも年度末実績をもとにしています

カーボンオフセット付きマイバッグ・マイバスケットの販売

マイバッグ持参運動を推進するとともに、イズミヤではカーボンオフセット※付きマイバッグをPB商品として販売しています。取り扱いを開始した2008年10月から2010年2月までに、自転車かご用、買い物かご用、折畳みバッグなど4種類・約36,000個を販売。2009年度では、約7,485個を販売しました。



※1点販売ごとに2円を排出権に充て、取得した排出権を環境省に無償譲渡しています

レジ袋有料化店舗を拡大

イズミヤでは、2007年3月に光風台店でレジ袋有料化を始め、2009年度は新たに6店を加えています。京都市内5店舗(羽東師店、伏見店、六地藏店、カナート洛北店)で6月から開始し、7月には茨城県にある牛久店で有料化を始めました。このことにより、レジ袋有料化店舗は全店で11店舗となりました。

これら有料化店舗の収益金の半額は、地域の社会・環境活動に還元し、残りの半額は、排出権の購入に充て、無償譲渡しています。具体的には、白梅町店では地域の図書館に本の寄贈を行い、和歌山店、紀伊川辺店では和歌山県の地域環境保全基金に寄付を行いました。

また、有料化店舗では「レジ袋不要カード」の代わりに「1枚5円カード」をご用意し、必要な方でも声かけなしで渡していただければ、1枚5円で販売しています。



京都市北図書館からの感謝状



和歌山県寄附贈呈式

●エコポイント終了について

エコポイントとは、本来、無料でお渡する袋をご辞退いただいた方に、袋相当のポイントを進呈するという意味合いです。レジ袋の無料配布中止に伴い、有料化の店舗ではすべての店舗においてエコポイントを終了しています。



●マイバスケットの販売

レジ袋削減とお客様の利便性を目的に、お持ち帰り専用マイバASKETも販売。2009年度は全店で7,485個のマイバASKETを販売しました。

